

事業所名

通所児童支援アットファイン

支援プログラム

作成日

2025年

3月

21日

法人（事業所）理念	ご利用者様のサードプレイスとして心地良く安心できる環境の提供に努める。集団活動を行う中で「ルール」を守ることを児童1人ひとりが理解し、行動してもらうことにより、社会性を身につけることで、今後の人生における基礎を築いていただけるようサポートしていく。									
支援方針	「創作」・「音楽」・「運動」・「ダンス」等、様々なテーマを取り入れつつ、5領域に対して包括的に療育支援を行っていく。1つのテーマに特化していないことで様々な視点から児童にアプローチを行う。日常的な関わりの中から社会のルールや約束事を学び、年齢や発達に応じた課題をクリアしていくことで成長できる環境づくりに努める。									
営業時間	平日 学校休業日	11時 10時	00分 00分	から	19時 18時	00分 00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムの安定→定時に行う活動、長期休暇時の規則正しい生活の維持 日常生活に関わる動作の獲得 指先を使った遊びを個別/集団遊びに取り入れる、着席課題の時間を設け机に向かって取り組む時間を延ばす 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 講師によるダンスレッスン（体幹の強化、リズム遊び、運動機能の保持増進など） レク活動を通して姿勢・体の各器官の呼応反応や協同・体感覚の強化・力加減などの習得 感覚過敏等については、個々の状況の把握や理解を心がけ日常生活に困難をきたさないような解決策を身につける 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 天気、気温、日付等の把握と確認による感覚や数の認知形成 粘土やスライムによる物質の変化と感覚の形成（力の入れ方次第で形状が変わることを体感する） 季節の変化への興味などの完成形成のための外出、行動 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 意志表出のレパトリーを増やす（身振り、指差し、ジェスチャー、クレーンなど）、言語（単語、2語文以上、助詞など） ルールなどイラストやカードを用いた視覚支援 感情、行動のコントロールができる 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 見立て遊び、ごっこ遊び（他者へ意識を向ける、会話を続ける） ルールの理解が必要な遊びや集団行動を取り入れる 挨拶、ルール、マナー、感謝、謝罪など社会生活に必要なスキルの獲得、自分自身で行動調整をする力を育む 								
家族支援	児童の発達・支援内容に関する相談 きょうだい児に関する相談 半年に一回モニタリングと計画書の見直しを行う時期に保護者様との面談	移行支援			ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 事業所内で習得した行動が学校や家庭等のできるよう定着を促す 他施設（わくわく・他放ディ）など併用先との連携					
地域支援・地域連携	近隣の放ディとの連携や将来を見据えて成人の事業所との繋がりを持つ 利用児童に関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援	職員の質の向上			虐待防止・感染症・防犯・災害に関する研修 障害特性・関わり方についての研修					
主な行事等	季節の行事（七夕会、夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、豆まき、ひな祭り会など）									